

平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

事務事業名		部課コード		810300	04-2998-9242			
事業コード	日本語講習会指導者研修事業			担当部課				
810302				社会教育課				
開始年度		平成4	年度	終了年度		年度		
				グループ		社会教育グループ		
事業の概要	事業の種類	自治事務		法定受託事務		法定受託+ 附加		
	分野別計画・指針	所沢市教育振興基本計画、所沢市生涯学習推進計画、所沢市地域福祉計画				根拠法令		
	関連・類似事業	外国人のための日本語講習会開設事業、国際交流ボランティア登録活用事業				社会教育法		
	総合計画の体系	章	コミュニティ	節	国際社会	基本方針		
事業開始の背景	平成元年より、教育委員会と所沢インターナショナルファミリー(TIF)の共催により実施をしている「外国人のための日本語講習会」や、市内に複数ある日本語ボランティア団体で日本語教室の活動をしている日本語指導者の技術の向上と安定を図ることを目的として、事業を開始した。							
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	日本語講習会のボランティア(指導者)の確保と技術の向上							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	287,828	人		
	市民(大学生以上)			平成 27 年度	288,823	人		
事業の具体的な内容及び実施方法	<p>1 日本語ボランティア連絡会議(年3回)を開催し、情報交換を行った。</p> <p>2 日本語講習会指導者研修会(初心者向け全4回、経験者向け全2回)を企画、実施した。 ボランティア団体(所沢インターナショナルファミリー・外国人のためのほんご勉強会・金曜にほんご教室・新所沢東公民館日本語教室・ICN・ESMY)</p>							
経費	会計種別	一般会計	平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)			
	予算現額		100	100	100			
	決算(見込み含む)		100	100	100			
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。		
	正規職員人件費	0.28 人	2,442	0.15 人	1,299			
	事業費合計		2,542	1,399				
	財源内訳	一般財源		2,542	1,399	100		
国・県支出金								
その他()								
実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	日本語講習会指導者研修会	開催数	回	6	6	6	6
		研修会受講生	総出席者	人	156	141	160	170
成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	指導者研修会の満足度	出席者アンケート(項目「大変よかった」等の回答率)	目標値	95	98	90	90
				実績	91	88	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図る <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図る	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	96	90	どちらかをチェックしてください	
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
	経験者向けでは、日本語教材についての知識・日本語の教授法について知識を深めたいとの要望があり、その事を内容に組み入れた。			全体的には好評だったが、経験者向けの内容が専門的だったため、回答者の半数以上は「大変よかった・よかった」ではあったが実用的でない部分もあり、その点が未達成の理由であると思われる。				
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	理由	日本語ボランティア団体を構成するスタッフが高齢化しており、若い方にも団体に入って定着し、力になってもらえるよう、講座を工夫して企画する必要がある。		
		<input type="checkbox"/> 終了		<input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他		講師謝礼として必要な予算であるため。		
	評価	方今向後の		次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由		
		(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性			
毎年講座内容が同じにならないよう、講師選定を気をつけている。			各日本語教室の外国人受講者が増えてきているので、ボランティアスタッフの確保の必要性はますます重要になってきている。各ボランティア団体が実施するそれぞれの日本語講座は、外国籍市民にとっては、日本語習得の場であり、日本で生活していく上で必要な知識・情報を得る場であるとともに、ボランティアにとっては、生涯学習・国際交流・異文化理解の場となっている。本事業は、充実した日本語教室の運営のため、指導者の支援、技術・志気の向上や行政と各団体、団体間の連携を強化しており、今後も継続が必要。					
評価日	H28.8.19	評価者職氏名	社会教育課 安田幸雄					
環境影響	有益な環境影響			有害な環境影響を及ぼす原因活動	資料の作成	規制を受ける環境法令等	無	
						緊急事態	無	